

知っておきたい遺伝性不整脈

遺伝性不整脈は、遺伝子上の変異によって発症する疾患で、心電図異常やこれに基づく致死性不整脈を発症して心臓突然死の原因となります。ルーティンワークで心電図検査に従事している臨床検査技師でも、見掛けることは多くない心電図といえるでしょう。しかしながら、その多くは致死性不整脈を起こすことより、絶対に見逃してはならない不整脈といえるでしょう。

心電図の成書には、その判読方法の記述は多くありますが、その病態や治療まで触れられているものは少ないと感じています。したがって、各方面の専門家の先生方に、病態から心電図の所見、治療に至るまでの解説をお願いしました。

心電図検査に従事している方はもちろんですが、そうでない方についてはやや難しい内容となっていますが、知識のアップデートとしてご一読いただければと思います。皆さんのスキルアップの一助となれば幸いです。

河合昭人(東京慈恵会医科大学附属病院中央検査部)